愛知医科大学加齢医科学研究所で病理解剖あるいは病理診断をうけた患者さんのご家族へ

愛知医科大学加齢医科学研究所では、下記の研究を実施しています．この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会において，ヘルシンキ宣言の趣旨に添い，人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し，医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です．

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです．もし，この研究に関するお問い合わせなどありましたら，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください．

記

研究課題名	タウオパチーの病態解析および疾患脳を用いた in vitro/in vivo モデル作製と化合物の薬効評価・作用機序解明（共同研究）
研究機関名及び研究機関の長	愛知医科大学医学部　医学部長　笠井謙次
研究責任者	加齢医科学研究所　特命研究教授　吉田眞理
試料・情報の利用目的及び利用方法	〔利用目的〕タウオパチーの病態解析および疾患脳を用いた細胞モデルや動物実験モデル作製と化合物の薬効評価・作用機序解明を目的としています． 〔対象となる患者さん〕タウオパチー（アルツハイマー病、進行性核上性麻痺）と臨床診断され愛知医科大学加齢医科学研究所で神経病理学的診断をうけた患者さん、および非神経疾患と神経病理学的診断をうけた患者さん． 〔研究期間〕研究実施承認日　～　2025 年 3 月 31 日 〔利用方法〕凍結脳を生化学的に解析して蛋白質の性質を解明し、遺伝子改変動物や野生型動物に接種して変化を評価する．培養細胞などを用いて治療候補薬剤の効果を評価する．研究計画書や研究の方法に関する資料は閲覧することが可能ですので、希望する場合には下記問い合わせ先にご連絡ください． 〔外部提供先及び提供方法〕エーザイ株式会社筑波研究所 提供方法 郵送
利用又は提供する試料・情報の項目	試料：凍結脳 情報：臨床情報（臨床診断および罹病期間等）、病理診断等
試料・情報の提供を行う機関の名称と及びその長の氏名	エーザイ株式会社　筑波研究所ニューロロジービジネスグループメディスンクリエーション ディスカバリーニューロロジー筑波研究部　部長 寺内太朗
提供する試料・情報の取得の方法	愛知医科大学加齢医科学研究所ブレインリソースセンターに保存されている凍結脳および臨床情報と病理診断等
提供する試料・情報を用いる研究に係わる研究機関名・研究責任者名	エーザイ株式会社　筑波研究所　研究責任者　田口　良太
利用する者の範囲	同上
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は，電話または郵送により下記問い合わせ先まで申し出てください．ただし、解析を終えていて削

場合	除できない場合があります.
問い合わせ先	愛知医科大学医学部加齢医科学研究所　担当者：特命研究教授　吉田眞理 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又１番地１電話 0561-62-3311（内線12091）